

こんにちは！

浜松市在宅医療・介護連携相談センター  
愛称：**在宅連携センターつむぎ** です!!



在宅連携センターつむぎ(以下「つむぎ」という)は浜松市から公益財団法人浜松市医療公社が委託を受け、平成28年1月に開設しました。

浜松市全体の医療・介護・福祉関係者からの相談業務を中心として、在宅医療・介護連携推進に関する業務を行っています。

今年度、5年目を迎えた「つむぎ」の活動について、紹介させていただきます。

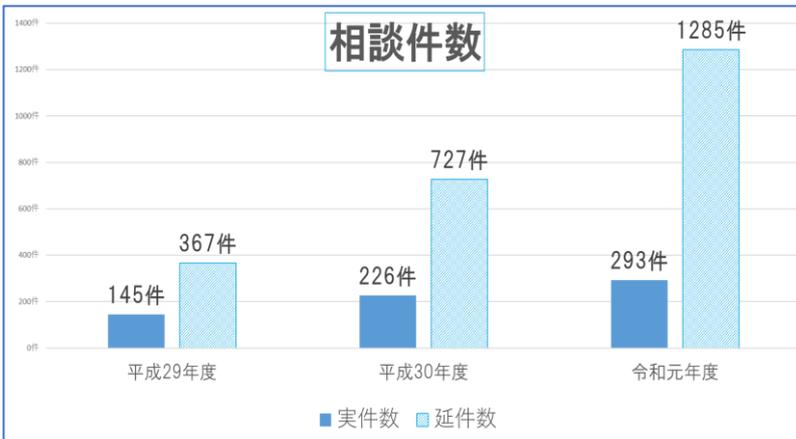


### どんな業務をしているの？

「つむぎ」の主な業務は、地域の医療・介護・福祉関係者からの在宅医療・介護に関する相談対応です。

#### 【つむぎメンバー】

(上段左より)事務・社会福祉士・事務  
(下段左より)保健師・センター長(医師)



平成29年度から令和元年度の相談件数ですが、大幅に増加しています。



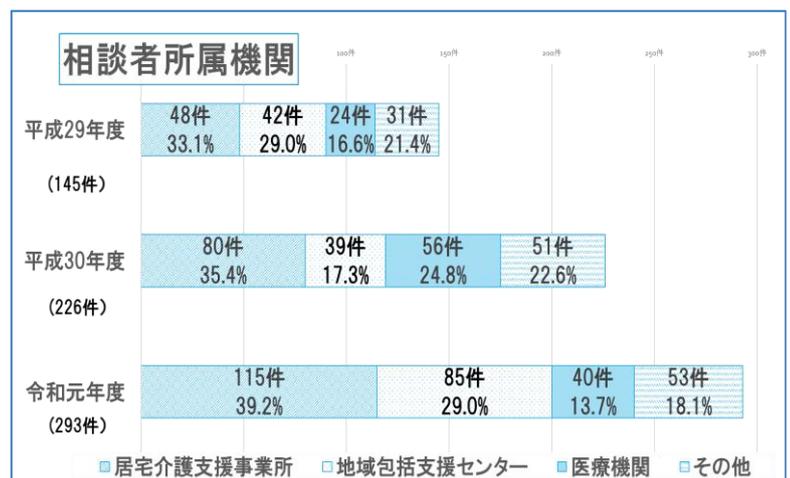
#### 【事務室】

浜松医療センター内に事務室があります。

### どこからの相談が多いの？

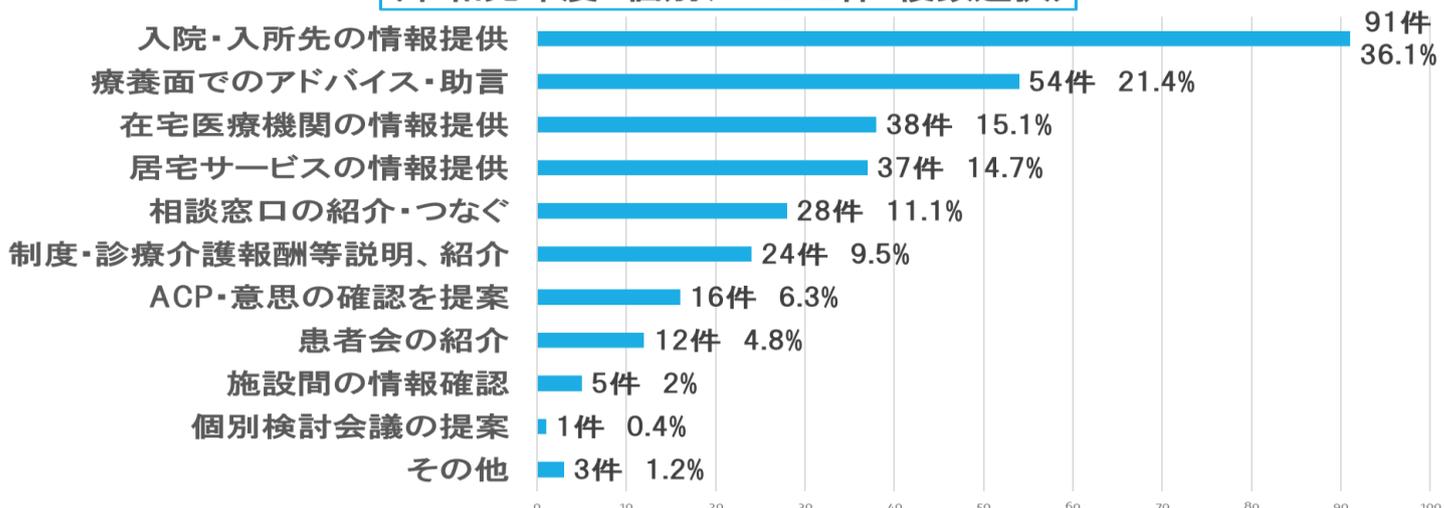
居宅介護支援事業所、地域包括支援センターからの相談が多く、その他には病院の退院支援相談室や訪問看護師からの相談もあります。

令和元年度に浜松市内22か所の地域包括支援センターを訪問し、「つむぎ」の活動報告、地域包括支援センターが抱える課題等意見交換を行ったことが、地域包括支援センターからの相談が増えたことに繋がりました。



## どんな相談に対応しているの？

### 個別ケース相談の対応内容 (令和元年度 個別ケース252件・複数選択)



相談対応で一番多かったのは、入院・入所の情報提供です。在宅での生活が困難になったり、退院後在宅へ戻ることができなくなったケースの入院・入所先探しや、医療依存度の高いケースに対して、受け入れ可能な施設や病院を確認し、情報提供をしています。

その他、身寄りがいない、家族が精神疾患等の問題を抱えている、経済的困窮があるなど、さらにそれらを多重課題として抱えているケースも多くあり、対応困難なケースが増えている印象があります。



#### 【相談室】

相談の多くは電話で受けています。  
来訪者とは、相談室でお話を伺います。

## 相談対応以外の業務は？

相談対応に活かすために、多職種との連携作りや社会資源の情報収集等を行っています。

- 社会資源の現状把握と関係機関との連携
  - 1) 地域包括支援センター等への訪問
  - 2) 介護保険施設、有料老人ホーム等施設へのアンケート調査
  - 3) 地域包括ケア病棟意見交換会の開催
  - 4) 地域ケア会議や研修会への参加
  - 5) 行政主催の研修事業への協力
  - 6) 浜松市内の在宅医との意見交換会開催(年1回)
  - 7) 広報
- 在宅医療・介護連携における課題抽出と整理 …等々



#### 【地域包括ケア病棟意見交換会】

「つむぎ」が地域包括ケア病棟へ訪問したことをきっかけに、意見交換会を企画、定期的に開催しています。  
(令和元年10月開催の様子)

## つむぎの相談対応：モットーは『つながり』♡ 医療と介護の橋渡し

### ○個々のケースに丁寧に対応することを心がけています。

具体的には、

- ・良くお話を伺い、ケース全体を見て、専門職の視点からアセスメントすること
- ・「つむぎ」内で情報共有し、多面的な視点で検討すること
- ・入所や入院先には対応状況を確認して情報提供すること

…等を行っています。

また、対応を振り返り、相談対応のスキルアップのために、事後フォローを実施しています。

### ○研修会や会議へ積極的に参加しています。

地域ケア会議や、ケアマネジャー演習事業ケアプラン作成研修会等にもアドバイザーとして参加しています。研修会への参加は、相談対応力を高めるための自己研鑽と、顔の見える関係作りに役立っています。

### ○「つむぎ」の活動のPRのために、『つむぎ通信』を作成しています。

活動状況や相談事例Q&A、役立つ社会資源の情報等、掲載しています。

居宅介護支援事業所や地域包括支援センターへメール配信したり、研修会や会議で配布しています。

ホームページにも載せてありますので、ぜひご覧ください。

【URL】 <http://www.hmedc.or.jp/tsumugi/index.html>

### ○アウトリーチにも対応しています。

昨年度までに、地域包括ケア病棟を有する病院・地域包括支援センター・介護医療院等へ訪問しました。地域の社会資源の情報を得ることができ、また、相談しやすい関係作りに役立っています。

今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため、訪問機会が少なくなっていますが、ご要望がある時には感染対策を整えて伺います。



【アウトリーチ】  
必要に応じて、出張相談や同行訪問も行います。

在宅連携センター  
つむぎ

浜松市在宅医療・介護連携相談センター  
在宅連携センターつむぎ

電話番号

(053)451-2807



FAX番号

(053)451-2808

ホームページ

在宅連携センターつむぎ 浜松

検索

<http://www.hmedc.or.jp/tsumugi/index.html>

今回、シズケアサポートセンターから依頼をいただき、「つむぎ」の紹介をさせていただきました。

浜松市の在宅医療・介護連携に少しでも役立つことができますよう活動しています。今後もよろしくお願いいたします。

在宅連携センターつむぎ 水崎